

＝ 3月4日 第19回介護福祉士国家試験「実技試験 速報」 ＝

2007年3月4日 17:00 「やまだ塾」に掲載

＜第19回 実技試験 課題＞

～着脱・立ち上がり・歩行・入浴介助～

『山川花子さん(75歳)は左半身麻痺があり、歩行や着替えに一部介助が必要です。これから入浴する予定です。脱衣室のいすに座っている山川さんを、肌の露出に配慮しながら上衣を脱ぐ介助をしてください。(下半身はすでに脱ぎ、バスタオルを巻いています。)その後、入り口の段差を越え、浴室に移動し、シャワーチェアに腰掛けさせ、洗身用具を渡すまでの介助をしてください。(バスタオルははずす必要はありません。)山川さんが着用している黒のシャツ、スパッツ、靴下は肌とみなします。山川さんは、「はい」または「うなづく」のみです。』

＜やまだ塾の見解＞

第14回の課題が参考になる。

注意すべきポイントは、

- (1)着替え:①バスタオルを肩に掛け、肌の露出を最小限にする、②脱健着患の原則と健側の活用を行う、
- (2)いすからの立ち上がり:③浅い腰掛け、健側足を手前に引き、患側の膝を支えて前傾姿勢で立ち上がる、
- (3)片麻痺の歩行:⑤患側斜め後方から介助し、5cm程度の段差の前で立ち止まり、患側からまたぐ、
- (4)入浴の介助:⑥シャワーチェアに腰掛けた後、利用者が選択したスポンジかタオルを健側の手に渡す、である。